

中中通信

平成29年10月16日
学校だより 10月号
発行 伊豆市立中伊豆中学校
電話 0558-83-0032
担当 久保田正基

充実の発表

緑流祭文化の部

10月6日(金)に緑流祭文化の部が盛大に行われました。午前中は、英語レシテーションと立志発表です。英語レシテーションは、9月7日(木)に田方地区弁論大会に発表したものをそのまま行いました。夏休みからの練習の成果を発揮し、堂々としたスピーチでした。また、立志発表は各学年とも5月に行われた行事中心の発表となりました。1年生は野外活動、2年生は職場体験、



3年生は修学旅行です。パワーポイントや寸劇などを織り交ぜて、わかりやすく楽しく紹介してくれました。3年生は、修学旅行のことを色紙にきれいにまとめ、展示しました。



午後は、まず器楽部の演奏から始まりました。少ない人数ながら、大きな音を響かせており、以前と比べて、格段に進歩を遂げた演奏となりました。次に、交流合唱「ふるさと」です。中伊豆小学校6年生を迎えて、中学生との合唱は、澄んだ歌声で、のどかな田舎の風景が浮かんできました。小学生は、気持ちよく合唱できたことと思います。最後は、合唱コンクールです。各学級とも、1



学期の曲選びから直前の練習まで一生懸命取り組みました。どのクラスも素晴らしい合唱を創りあげました。相手の音を聞き取り、息を合わせて、自分の声を重ねていく。相手を尊重しなければならない。自分も表現し、それを相手に受け取ってもらわなくてはならない。上手にやるには、心を一つにしていくこと、これしかない。これができたクラスは、いじめのない温かい学級になっていることと思います。緑流祭が終わり、まさに今の充実した気持ちこそ、お金では買うことのできない大切なものだと感じています。緑流祭を通して、生徒たちは大変成長したと思います。



中伊豆生の活躍

10月7日(土)に静岡県中学新人陸上競技大会が行われました。三枝未希さんが女子共通走り幅跳び第2位(記録5m45)、小川悠斗さんが男子共通走り高跳び第3位(記録1m75)に入賞しました。2人とも自己ベストを更新しました。おめでとうございます。三枝さんは10月28日(土)に横浜で行われるジュニアオリンピックに出場します。

また、バレーボール部は10月1日(日)に田方ドリームカップが行われ、男女とも3位に入賞しました。

男子テニス部櫻田周平さん・岩崎蓮さんペアはヨネックスカップ田方地区大会でベスト8に入賞しましたので、10月29日(日)に富士宮市民テニスコートで行われる東部大会への出場が決まりました。

野球部は、田方地区秋季新人戦が行われ、決勝まで駒を進めています。11月行われる東部大会への出場が決まっています。



(左:三枝未希さん、右:小川悠斗さん)

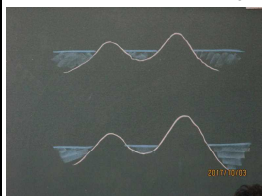


(東部大会出場を決めた野球部の人たち)

授業拝見

2年1組社会 松井先生

10月号は、松井先生の授業を紹介します。先生のもつ温和な雰囲気の下、生徒たちが真剣に考える授業でした。学習課題は、「日本を気候で2つに分けよう」です。北海道は冷帯、沖縄は亜熱帯ということを押さえた上で、日本の温帯の部分をも2つに分ける線を書き入れるということです。生徒たちから、いろいろな考えが出てきます。今までの学習を振り返り、なぜそう考えたのか



「新潟は寒いイメージ」「日本海側は雪が降る」

等、生徒たちは自分の考えを発表します。先生から、左の図が示されました。「同じ図が2つあるのはなぜ?」「ここはどこ?」等、丁寧に生徒たちに自分の考えをまとめるヒントを出します。日本には季節があり、季節ごとに風向きが違い、そのことで降水量が場所

によって違うことを理解していきました。そして、最後に、日本の6都市(釧路、松本、金沢、名古屋、高松、那覇)の雨温図はどこのものかを考えました。場所ごとの特徴をつかんだ生徒は、気温と降水量の様子を見て、雨温図をノートに並べていきました。松本、高松、名古屋の3都市は、意外と雨温図が似ていて、細かいところを比較しなくては正しい判断が下せません。正しい判断ができた生徒が大変うれしそうにしていたのが印象的でした。

